

デジタルアーカイブに関する取組み

～ 日本・デンマーク修好通商航海条約 批准書の複製 製作 ～

2017年11月14日
大日本印刷株式会社
ABセンターマーケティング本部

DNPデジタルアーカイブの取り組み①

1986年 ギンザ・グラフィック・ギャラリー (ginza graphic gallery) 設立

グラフィックデザインと密接なかかわりを持つ印刷会社の文化活動の一環として、グラフィックデザインの専門ギャラリーを設立。

1991年 dddを大阪に設立

関西での文化活動の場として大阪に開設。

⇒2014年 京都に拠点を移す。

1995年 CCGA現代グラフィックアートセンター設立

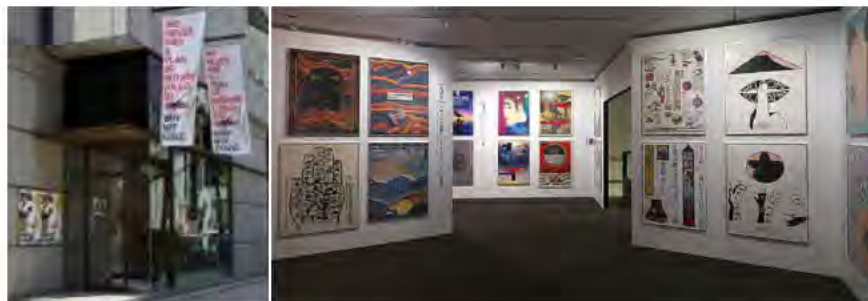
グラフィックデザインやグラフィックアートの優れた作品や資料を貴重な文化遺産として次世代に継承するためのアーカイブ・センターとして、福島県須賀川市の緑豊かな宇津峰山麓に開設。

1998年 DNPアーカイブコム発足

美術作品を中心としたデジタルアーカイブを開始。

1998年 RMN (フランス国立美術館連合) イメージアーカイブ事業開始

1999年 RMNと共同で静止画ハイビジョン番組「ルーヴル美術館/全20巻」を制作、販売



ギンザ・グラフィック・ギャラリー (ggg)



CCGA現代グラフィックアートセンター

DNPデジタルアーカイブの取り組み②

1999年「伝匠美」開始

寺社が所有する障壁画を中心にデジタルプロセスにより高精細複製を制作。

2003年 メゾン・デ・ミュゼ・ド・フランス (MMF) オープン

RMNとのパートナーシップでフランスの美術館情報提供とミュージアムグッズ販売を開始。

⇒メゾン・ド・ミュゼ・デュ・モンド (MMM)

デジタルアーカイブ及びその教育学習利用の基盤構築。

2006年 ルーヴル-DNPミュージアムラボ開始

2008年 DNP文化振興財団設立

グラフィックデザインやグラフィックアートの芸術性、文化性を人類共通の重要な財産としてとらえ、これらの普及振興を通して人類の文化の向上・発展に寄与することが目的に設立。展示事業、教育普及事業、アーカイブ事業、国際交流事業等の活動を行う。



メゾン・ド・ミュゼ・デュ・モンド (MMM)



ルーヴル-DNPミュージアムラボ



DNP文化振興財団によるグラフィックデザインアーカイブ

DNPデジタルアーカイブの取り組み③

2008年 DNPアートコミュニケーションズ発足

画像ライセンス、デジタルアーカイブ、デジタルミュージアム、ギャラリー、MMM、出版、artscape、アートイベント、アートグッズなどアート関連総合サービスを統合。

2014年 京都・文化遺産アーカイブプロジェクト開始

京都の文化遺産を高精細映像(4K)として収録、保存。

2015年 BnF-DNPミュージアムラボ開始

フランス国立図書館のコレクションである地球儀・天球儀をデジタル化。

2015年 東京大学大学院情報学環との共同研究開始

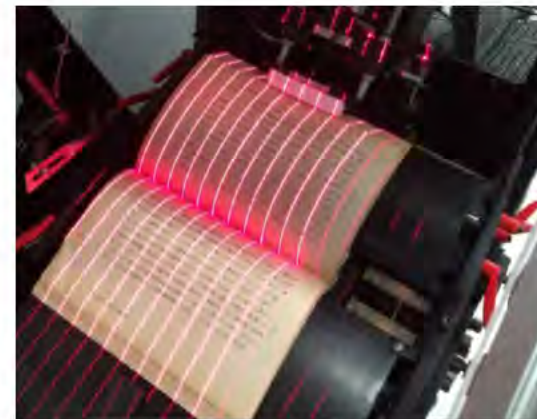
デジタルアーカイブ及びその教育学習利用の基盤構築。



京都・文化遺産アーカイブプロジェクト



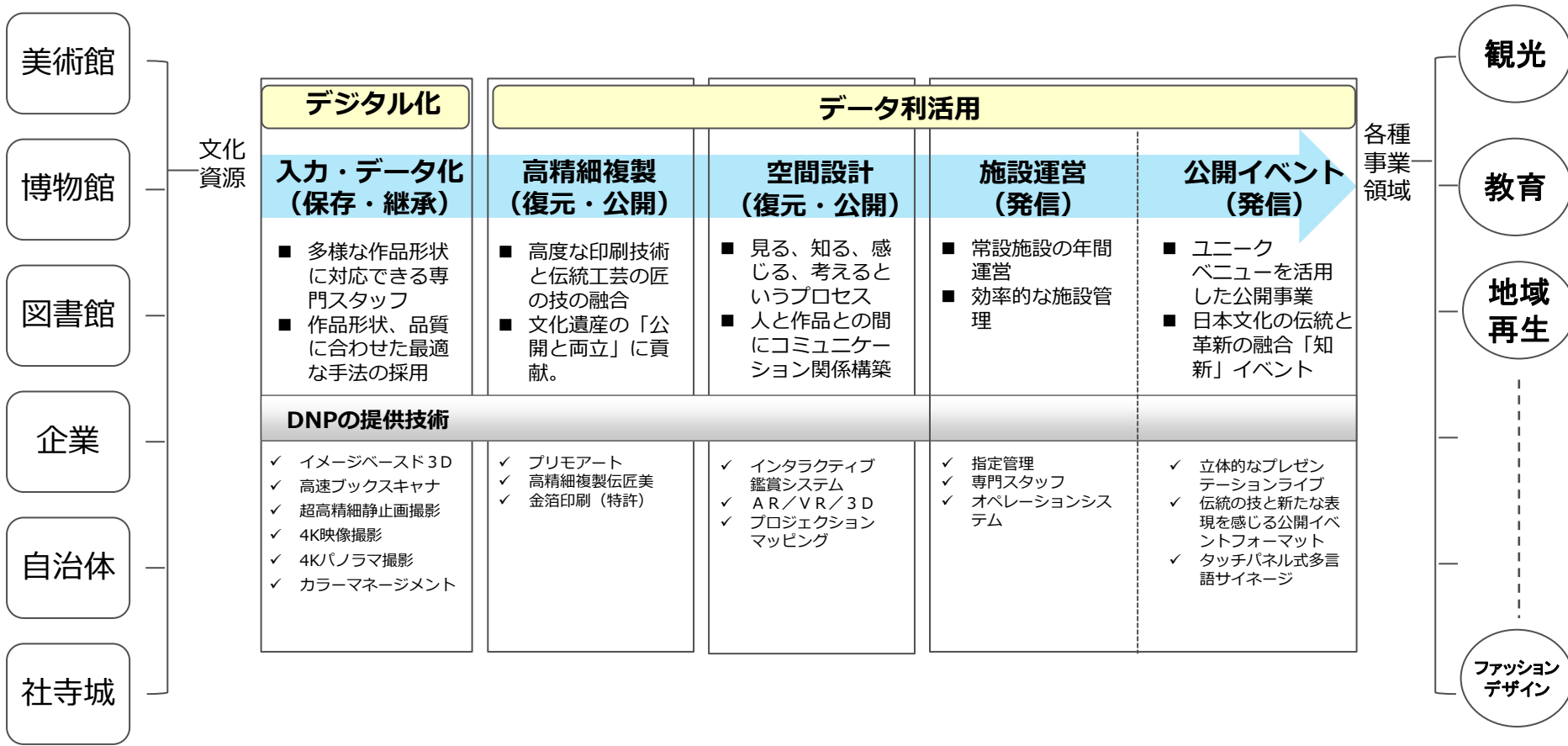
BnF-DNPミュージアムラボ



東京大学大学院情報学環との共同研究

DNPデジタルアーカイブの展開スキーム

■ DNPでは文化資源をデジタルアーカイブ化し、保存、継承すると共に、最先端技術を組合わせ、観光・教育・地域再生など様々な事業領域へ適用することで、文化資源の利活用を推進します。



幕末の「日本・デンマーク修好通商航海条約 批准書」精密複製(1)

■ 背景

- 2017年は日本とデンマークの外交関係樹立から150周年
- 「日本・デンマーク修好通商航海条約」の日本側原本は関東大震災で焼失
- デンマークがデンマーク側原本の精密レプリカを製作し、日本へ寄贈を計画（デンマーク国立公文書館所蔵）



■ 精密複製技術

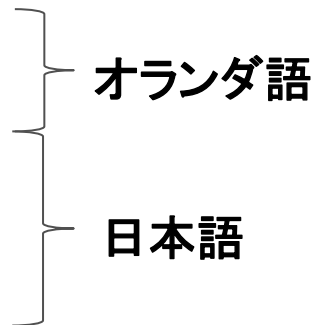
■ 高精細撮影

- ・ 1億画素を超える超高精細カメラを使用
- ・ 解体すると修復が困難な為、製本状態で撮影
- ・ カメラアングルとライティング(照明)を駆使
- ・ 古文書が持つ独特な風合いや色彩、光沢感を保った状態で撮影

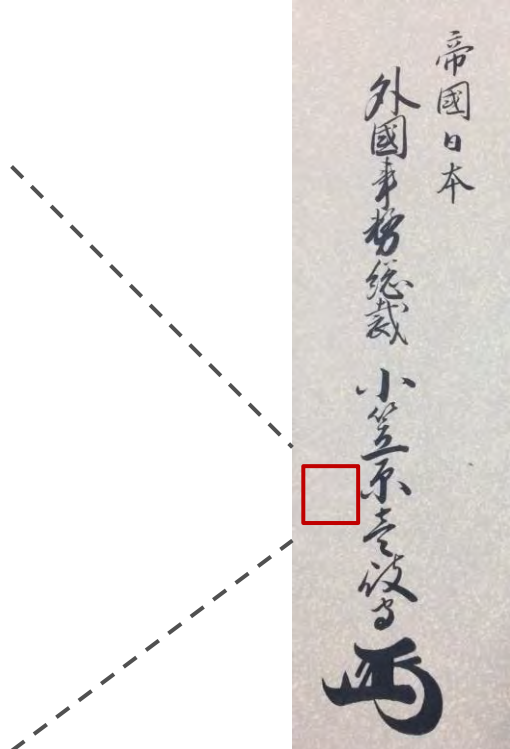


幕末の「日本・デンマーク修好通商航海条約 批准書」精密複製(2)

- 批准書は日本語、外国語を1冊に製本



- 日本語の用紙(原本)は「金箔の漉き込み紙」を使用



幕末の「日本・デンマーク修好通商航海条約 批准書」精密複製(3)

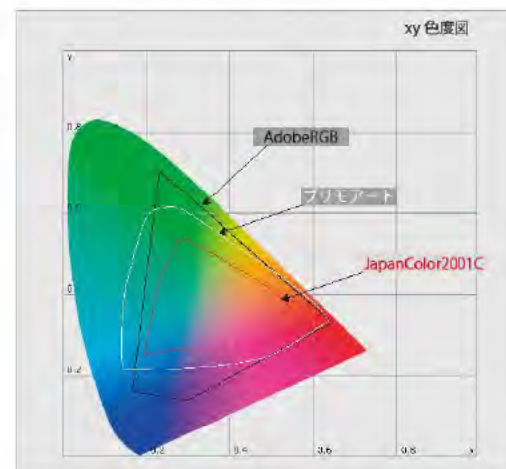
■ 高品質な画像処理および複製印刷(プリモアート)

Primo Art™

登録商標第525775号 2009年8月14日
取得

- ・ DNPが長年に渡り培ってきた画像修整のノウハウ
- ・ 出力機の持つ発色を最大限に活用した複製原画専用のカラー変換テーブルを独自開発
- ・ カラーマネージメント技術、撮影画像処理技術を組合わせ、高精細多色インクジェットプリンター(10色)で出力することで、原画と比べて遜色ない表現を実現

■ プリモアート色域の比較
(Adobe RGB (高色域ディスプレイ) / JapanColor2001C (一般的な印刷))



Adobe RGB
プリモアート TCS-REG
JapanColor 2001 (一般的な印刷)
JapanColor 2001 (一般的な印刷)



■ 和綴・上製本

- ・ 批准書の製本は、和綴・上製本という特殊な仕様を採用
- ・ 原本と近い製本クロス等の素材をもとに製作

※DNPグループで製本を手がける大口製本印刷株式会社の匠技で実現)



未来のあたりまえをつくる。

DNP

150年前の歴史的な資料を
忠実に複製しました。

